

天童市立津山小学校 & 村山特別支援学校天童校 <<活動の様子>>

- ・ 昼休みの時間に、津山小学校の縦割り班に村山特別支援学校天童校の児童を交えて遊ぶフレンズデーを年5回実施（村山特別支援学校天童校は津山小学校内に併設されている。）
- ・ 令和6年度は村山特別支援学校天童校の教員が津山小学校で出前授業を行い、次のフレンズデーに向けて、より全員が楽しめる遊びを話し合って実践

津山小学校

一緒に活動する縦割り班のメンバーの写真を撮ったよ。
天童校に掲示してもらおう。



事前学習

村山特別支援学校天童校

今日は給食を食べたらフレンズデーがあるな。
前は、おにごっこをして楽しかった！今日の活動は何だろう。



天童校の廊下にフレンズデーの日程と縦割り班児童の写真を掲示
天童校では朝の会で事前学習

当日

「大根抜き」「だるまさんが転んだ」「じゃんけん列車」のグループに分かれて活動
津山小6年生がリーダーシップをとり下級生と天童校児童をまとめながら活動

「大根抜き」はルールが分かりやすいから楽しいな。



「だるまさんが転んだ」「じゃんけん列車」はルールが難しいな…
どうしたらいいか分からないな…



天童校の友だちは楽しんでくれたかな？
あまり参加していない子もいたけど、どうしたらみんな楽しく活動できるかな。



事後学習・次の学校間交流に向けた事前学習

フレンズデー後の運動会で津山小6年生から天童校児童へメダルをプレゼント
メダルのお礼のメッセージを届けに天童校児童が津山小を訪問

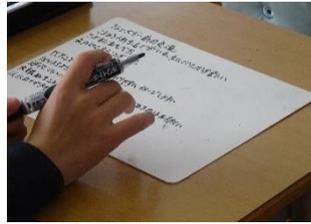
次回のフレンズデーに向けて天童校教員から津山小6年生へメッセージ



【天童校教員から津山小6年生へ】

津山小の皆さん、フレンズデーでは色々な遊びを考えてくれてありがとうございます。
フレンズデーの前に教室に遊びに来てくれたことでもありましたね。天童校の子どもたちも先生もとても嬉しかったです。
天童校の子どもたちは初めてのことが苦手なので、ルールが分かってから遊ぶと安心して楽しめます。次の遊びを事前に教えてもらえると、練習ができるので嬉しいです。
何年生だからどの遊びができる、できない、ということではなく、一人ひとり苦手なことが違います。目で見て分かりやすい遊びだと楽しく取り組みます。





メダルのお礼に来てくれたときも初めてだから緊張してただろうな・・・

「じゃんけん列車」でやった進化じゃんけんは難しそうだから、普通のじゃんけんにしよう。

「けいどろ」は一緒に遊べるかな？普段はどんな遊びをしてるんだろう？天童校に行って聞いてみよう！

当日（次のフレンズデー）



最初は体育館にみんなで集まって「大根抜き」をしよう。
ルールが分かりやすいし、そこにいるだけでも、見ているだけでも楽しめる！

「だるまさんが転んだ」では天童校の友だちと手をつないで
「止まる」「進む」を分かりやすくしたよ。
天童校の友だちも笑顔で参加してくれてよかった！



天童校では前のフレンズデーで遊んだ「ハンカチ落とし」を休み時間
に遊んでいるんだって。今回のフレンズデーでもやってみよう！



「けいどろ」は「警察」と「泥棒」で帽子の色を分ければ
見た目で見分けが分かりやすいかな。走ることは苦手でも助ける
ことが上手な友だちもいるね。



〈津山小学校 教員の声〉

- ・子どもたちは回を重ねることで「前回より楽しみたい」「楽しんでもらいたい」と感じています。そのことが積極的な話し合いにつながっていると感じます。フレンズデー当日だけではなく、当日までの過程にも意味があると感じました。
- ・イメージするのが上手な子どもたちなので、遊びの話し合いが活発に行われました。
- ・子どもたちは行動的で、学校間の壁がありません。天童校が併設されている津山小の特色だと思います。フレンズデーが年間を通して続く行事であることも強みだと思います。

〈村山特別支援学校天童校 教員の声〉

- ・津山小の授業に参加した際、津山小の子どもたちが積極的に質問してくれて、興味をもってくれていると感じ嬉しかったです。
- ・フレンズデーは5回ありますが、天童校の子どもたちにとっては「5回しか」ないとも言えます。事前の見通しが大事だと感じているので、津山小の子どもたちにもその部分をポイントとして伝えました。
- ・フレンズデーで遊んだ子どもたちは名前を覚えて声をかけてくれたり、すれ違うときに手を振ってくれたりします。天童校の児童も手を振り返して関わっています。

